

○水生生物モニタリング調査結果一覧（新田川E）

＜新田川E 水質底質採取項目＞

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
調査地点	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
E－2 a	○	○	○	○	○	○

＜新田川E 現場測定項目＞

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
調査地点	緯度	経度	日	時刻（水）	時刻（泥）	水温（℃）	泥温（℃）	性状	色相	混入物	全水深（m）	透視度（cm）
E－2 a	37.6640°	140.9447°	R6.8.26	13:29	13:36	26.1	25.7	シルト	5Y3/2	なし	0.70	37

＜新田川E 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質＞

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
調査地点	緯度	経度	日	時刻												
E－2 a	37.6640°	140.9447°	R6.8.26	13:29	7.2	1.7	7.9	8.1	8.2	0.05	3.7	22	10.4	N.D. (0.0018)	0.14	0.0021

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜新田川E 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質＞

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2～75mm) (%)	粗砂 (0.85～2mm) (%)	中砂 (0.25～0.85mm) (%)	細砂 (0.075～0.25mm) (%)	シルト (0.005～0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
E－2 a	37.6640°	140.9447°	R6.8.26	13:36	6.9	280	59.1	9.4	41.0	2.560	1.8	3.5	16.7	26.4	27.2	24.4	0.058	4.8	31	2200	0.88

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<新田川E 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)	
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137		
E-2 b	新田川本流	37.6635°	140.9452°	R6.8.23	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物（藻類を含む）	—	0.0077	—	—	—	110	N. D. (21)	110	—	
					節足動物	昆虫	トビケラ	ヒゲナガカワトビケラ	<i>Stenopsyche marmorata</i>	ヒゲナガカワトビケラ	180	0.058	幼虫	—	—	—	47	N. D. (4.7)	47	—
					節足動物	昆虫	トンボ	エゾトンボ	<i>Macromia amphigena amphigena</i>	コヤマトンボ	48	0.013	幼虫(ヤゴ)	—	—	8.5	N. D. (3.6)	8.5	—	
					節足動物	昆虫	トンボ	オニヤンマ	<i>Anotogaster sieboldii</i>	オニヤンマ										
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Melligomphus viridicostus</i>	オナガサナエ										
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Sieboldius albardae</i>	コオニヤンマ										
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Davidius</i> sp.	ダビドサナエ属										
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Shaogomphus postocularis</i>	ホンサナエ	35	0.023	幼虫	—	—	6.1	N. D. (1.8)	6.1	—	
					節足動物	昆虫	ヘビトンボ	ヘビトンボ	<i>Protohermes grandis</i>	ヘビトンボ	3	0.083	成体	—	—	20	N. D. (3.0)	20	—	
					節足動物	軟甲	エビ	アメリカザリガニ	<i>Procambarus clarkii</i>	アメリカザリガニ	14	0.015	成体	—	—	13	N. D. (2.6)	13	—	
					節足動物	軟甲	エビ	テナガエビ	<i>Palaemon paucidens</i>	スジエビ	353	0.074	未成体	—	—	14	N. D. (2.1)	14	—	
					節足動物	軟甲	エビ	ヌマエビ	Atyidae	ヌマエビ科	30	0.12	未成体	—	—	20	N. D. (2.1)	20	—	
					節足動物	軟甲	エビ	モクスガニ	<i>Eriocheir japonica</i>	モクスガニ	1	0.088	未成魚	空胃	内臓除去	8.3	N. D. (1.7)	8.3	—	
					脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ	<i>Anguilla japonica</i>	ニホンウナギ	1	0.024	未成魚	ウツセミカジカ	—	—	17	N. D. (2.7)	17	—
					脊椎動物	硬骨魚	カサゴ	カジカ	<i>Cottus reinii</i>	ウツセミカジカ	237	0.70	未成魚	—	—	12	N. D. (1.2)	12	—	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Opsariichthys platypus</i>	オイカワ	9	0.043	未成魚/成魚	—	—	6.6	N. D. (1.1)	6.6	—	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Candidia temminckii</i>	カワムツ	8	0.045	未成魚/成魚	—	—	14	N. D. (2.3)	14	—	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Gnathopogon elongatus elongatus</i>	タモロコ	9	0.083	未成魚	—	—	44	N. D. (2.7)	44	—	
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	アユ	31	0.082	未成魚/成魚	—	—	12	N. D. (1.4)	12	—	
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	<i>Rhinogobius fluviatilis</i>	オオヨシノボリ										
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	<i>Rhinogobius nagoyae</i>	シマヨシノボリ										
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	<i>Rhinogobius</i> sp.	ヨシノボリ属	11	0.030	未成魚	—	—	26	N. D. (6.6)	26	—	
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	<i>Sicyopterus japonicus</i>	ボウズハゼ	2	1.3	成魚	魚類	内臓除去	15	N. D. (2.1)	15	0.42	
					脊椎動物	硬骨魚	ナマス	ナマス	<i>Silurus asotus</i>	ナマズ	1	2.9	成魚	空胃	内臓除去	34	N. D. (1.3)	34	1.4	
					脊椎動物	硬骨魚	ナマス	ナマス	<i>Silurus asotus</i>	ナマズ	43	0.18	幼生(オタマシヤケシ)	—	—	274.7	4.7	270	—	
					粗粒状有機物	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.25	—	—	—	89.6	1.6	88	—	
					E-3	新田川本流	37.6444°	141.0018°	R6.8.22	脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ	<i>Anguilla japonica</i>	ニホンウナギ	5	1.0	未成魚/成魚	空胃	内臓除去
R6.8.24	脊椎動物	硬骨魚	ナマス	ナマス					<i>Silurus asotus</i>	ナマズ	1	0.69	成魚	空胃	内臓除去	24.95	0.95	24	—	

※ 1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※ 2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※ 3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※ 4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※ 5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※ 6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラン等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※ 7：N. D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※ 8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。